



琴學大意抄



服部文庫
117
1130



117
1130

琴学大意抄目錄

- 一 琴ノ起リノ事
- 一 琴ノ名義ノ事
- 一 琴ノ彈セシ人ノ事
- 一 琴匠ノ事
- 一 琴ノ名所ノ事
- 一 軫ノ事
- 一 徽ノ事
- 一 絃ノ事

- 一 琴ノ調様ノ事
- 一 琴七絃十三徽ノ定位ノ事
- 一 手ノ声ノ事
- 一 指ノ名ノ事
- 一 右指法ノ事
- 一 左指法ノ事
- 一 譜ノ文字ノ事
- 一 琴ノ廢レタル故ノ事

琴附品絃



琴學大意抄

琴ノ起リノ事

琴ノ起リノ事
 世本ト云各ニハ、神農ノ所造ト云ハ
 リ、琴操ト云各ニハ、伏羲作琴、所以脩身理性、反其
 天真ト云ヘリ、揚雄カ琴清、英ト云各ニハ、舜彈、五
 弦之琴、而天下化、堯加二弦、以合君臣之恩ト云ハ
 桓譚カ新論ト云各ニハ、五弦、才一絃、為宮、其次
 商、角、徵、羽、文、武、三、各、加、一、絃、以、為、少、宮、少、商、ト云
 ヘリ、何カ杜氏通典卷二百四十四ニ見ユ。

琴の名義事

白虎通

曰琴禁也禁止於邪以正人心也コレハ

キント云名ヲツケタルヲハモト禁スルト云詞

ヲ借用テ名ツケタルト云フナリ禁スルト云ハ

邪ヲ禁シテ人ノ心ヲ正スルト云意ナリカレ氏

コレハ琴ニ限リタルト云フニ非ス物メノ樂ノ徳ナ

リ又邪ヲイマシメ人ノ心ヲ正シクセントメ

ハ異見教訓ヲ加ヘ或ハ法度刑罰ヲ以テ制スル

ヲハ人ノ智恵ノイタリヤスキオコロナリカレ

氏人ノ情ニサカフコト拒ミテ受ケカタク教化

ノ行レサルトコロアリ故ニ古ノ聖人樂ト云フ

ヲ作り出シ人ノ心ノ樂ムトコロヨリ正シキ道

ニヒキイレテウレシラス邪ノ岐ニイラサルヤ

ウニナシ玉フコト凡智ノ及ハサルトマロナリ人

ノ心ノ樂ムトコロヨリ導ク寸ハ世ヲソリテ玩

ヒテホノスカラセノナラシトナルニヨリテ

其效ヒコトハ心ヨリテ四海ノ内ニアマ子ツ天

カテ其習ハヒニヒカレテ制セサレ氏邪惡

カテ其習ハヒニヒカレテ制セサレ氏邪惡

カテ其習ハヒニヒカレテ制セサレ氏邪惡

ニ移ルルハ、樂ノ效驗ナリ、サレハ邪ヲ禁シテ、
人ノ心ヲ正シクシテ、ハ、樂ノ通能ナルヲ
今コノ琴ノ名儀ニノミ云ハルハ、風俗通ニ曰
琴者樂之統也、君子ノ所常御、不離於身ト云ヘリ、
桓譚ヲ新論ニ曰ク、八音之中、唯弦為最、而琴為之
首ト云ヘリ、統ハ又ブルナリ、最ハ又グレタルナ
リ、音ハカシラナリ、樂ノ起リハ、歌ヨリ、初ニハ、金
石、絲、竹ハ、歌ノ声ヲタスルモノニテ、コレヲ合
セテ、樂ト云モノニナリ、ナリ、金石、絲、竹、イツシモ
人ノ声ヲタスル中ニ、トリハキテ、人ノ声ニ親
シキハ、絲ナリ、故ニ八音ノ中、弦為最ト云ナリ、絲
ヲ堂上ヲキテ、金石、匏、竹ヲ堂下ニ陳ヌルモ、絲
ヲ貴シカ故ナリ、モロクノ絲ノ中ニハ、琴ハ君ニ
メ、瑟ハ臣ナリ、琴ハ夫ニメ、瑟ハ妻ナリ、今ノ箏ハ
瑟ノ遺法ナリ、琵琶ト笠篋トハ、未ノ世ノ物ナリ、
琴ハ弦ノ數、少クモ、シカモ、無窮ノ音ヲ奏ス、瑟ハ
柱ヲ設ルモ、少クモ、ユベソノ音、五音七音ニ限ル、
合、竊、琴、トスルモノナルユ、エ、ソノ琴ヲ於ル

臣少^レ^レ 琴^ノ 師^ト 伯牙^ト 傳^ハ 遊^ハ 小遊^ト 長側^ト 短側^ト 云^ク 琴^ノ 曲^ハ 長^ク 琴^ノ 瑟^ト 夫^ヲ 即^ル カコトシ、故^ニ 古^ノ 賢^ト 聖^ノ 器^ヲ 玩^シ 以^テ マエ^ル モ、專^ラ 琴^ニ ト、ゴリ 他^ニ 及^フ 女^ト シ、少^シ 琴^ノ 德^ハ カリル音^ヲ 統^フ ルカユヘ邪^ヲ 禁^シ テ人^ノ 心^ヲ 正^シ クスト云^ハ、樂^ノ 通^レ 德^ナ レ、氏[、] コトニコレヲ 琴^ニ ノ名^ヲ 被^ラ シメテカクイヘル十^ル へシ、

琴^ヲ 彈^セ シ人^ノ 事^ニ 古^ノ 君子^ハ 琴^ヲ 瑟^ヲ 身^ヲ 離^サ スト云^ヘ レ、琴^ヲ 彈^セ サル君子^ナ シ、サレ氏[、] 其中^ニ モコトニ傳^記 ニ

しんしテ名^高 キシイハ、舜^ハ 五^絃 ノ琴^ヲ 彈^ン 南風^ノ 操^ヲ 作^ル、文王^ハ 拘^幽 操^ヲ 作^リ、周公^旦 ハ 越^裳 操^ヲ 作^リ、孔子^ハ 將^歸 操[、] 猗^蘭 操[、] 扁^幽 蘭^ナ リ 龜^山 操^ヲ 作^リ、玉[、] 曾^子 ハ 殘^形 操^ヲ 作^リ、尹^伯 奇^ハ 履^霜 操^ヲ 作^ル、凱^巴 ハ 淵^ノ 魚^ヲ 躍^シ メ、晋^ノ 師^曠 ハ 玄^鶴 舞[、] 擊^磬 襄^ハ 孔子^ハ 琴^ノ 師^ナ リ、師^文 ハ 襄^カ 茅^子 ナリ、方^子 春^ハ 成^連 ニ授^ケ、成^連 ハ 伯^牙 傳^ハ、遊^ハ 小遊^ト 長側^ト 短側^ト 云^ク 琴^ノ 曲^ハ 長^ク 琴^ノ 瑟^ト 夫^ヲ 即^ル カコトシ、故^ニ 古^ノ 賢^ト 聖^ノ 器^ヲ 玩^シ 以^テ マエ^ル モ、專^ラ 琴^ニ ト、ゴリ 他^ニ 及^フ 女^ト シ、少^シ 琴^ノ 德^ハ カリル音^ヲ 統^フ ルカユヘ邪^ヲ 禁^シ テ人^ノ 心^ヲ 正^シ クスト云^ハ、樂^ノ 通^レ 德^ナ レ、氏[、] コトニコレヲ 琴^ニ ノ名^ヲ 被^ラ シメテカクイヘル十^ル へシ、

漢ノ世ニハ、渤海ノ趙定、梁國ノ龍能、司馬相
 如、卓、君、劉、安、趙、飛、燕、梁、伯、喜、鄭、子、真、楊、雄、嚴、子
 凌、桓、韓、班、固、仲、長、統、馬、融、蔡、琰、魏、晉、六
 朝ニ降りテ、諸葛孔明、顧元歎、曹子建、阮瑀、嵇康、阮
 瞻、劉琨、戴安道、許玄度、宗文、蕭子詒、柳世隆、王僧
 虔、褚淵、柳揮、陳仲儒、陪唐ニハ、趙那利、王績、呂才、王
 維、李白、李龜年、白樂天、宋ノ政陽、永叔、コレ皆イキ
 シルキモノナリ、文王ノ詩、蘇武ノ琴、
 琴匠ノ事

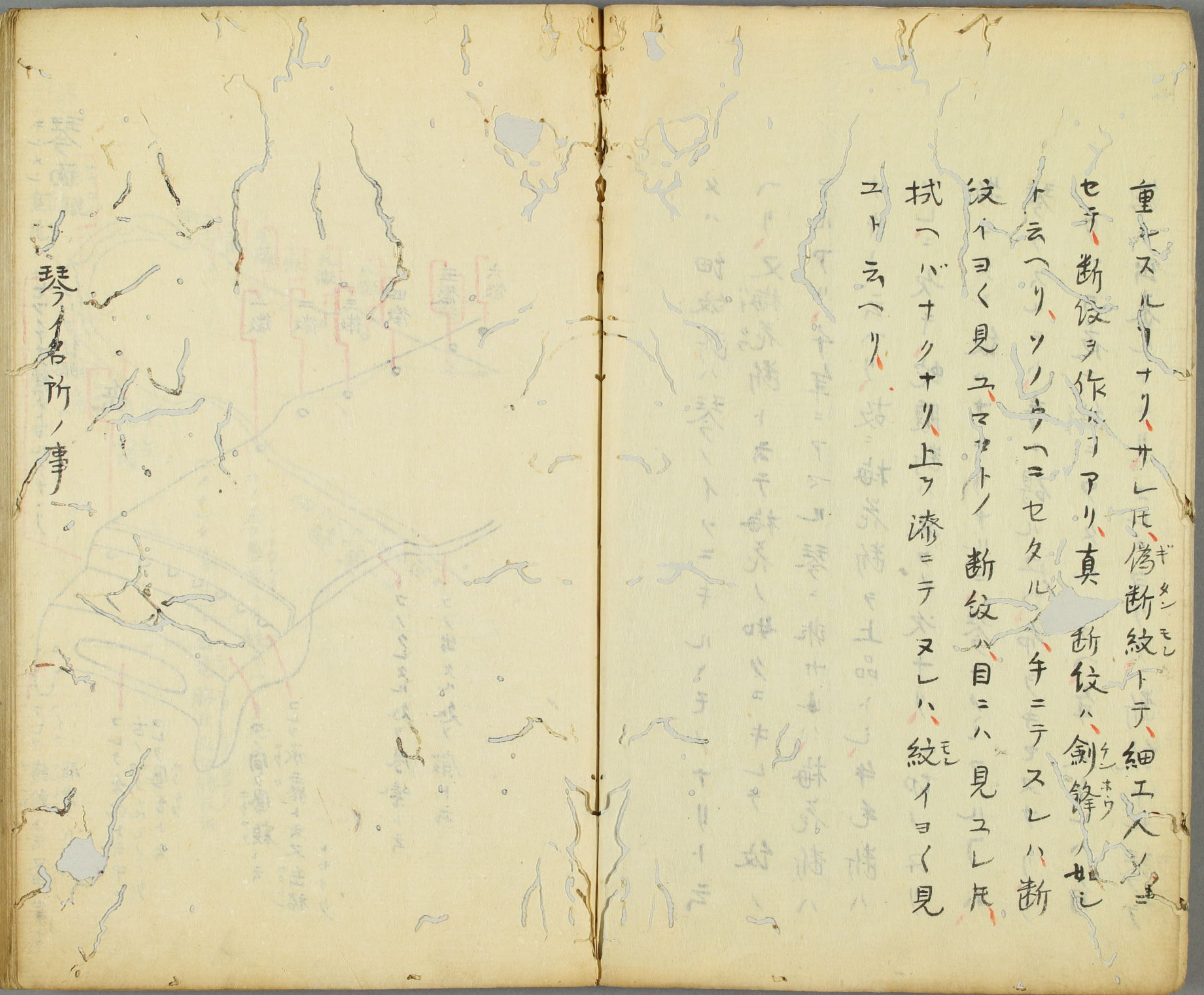
古蔡、管、柯、亭ノ椽ノ竹ヲヌキテ、笛ヲ作、響下ノ父
 キサシノ桐ヲ以テ、琴ヲ作ル、末ノ方ニ焦レタル
 痕ノコリ、タレハコレヲ焦尾ト名ツ、久ルト云ヘ
 リ、其道ニ精シキ人ハ皆ヨリ、其器作レルニヤ、琴ヲ
 匠ノ名キコヘス、唐ノ世ニ至リテ、雷威、雷霄、雷盛、
 雷珪、雷文、雷迅、代々ソノ名ヲ擅ニス、後世ニ至リ
 夫モ雷琴ト云テ、重キ宝トスルコトナリ、琴ノ打ヤ
 ウモ雷氏カ、法ヲ秘訣ニスルナリ、コノ外ニ唐ト
 郭亮、阮銑、張鉞、金僧、僧ノ三惠アリ、宋ニハ、蔡、慶、朱

仁齋サカキ衛忠正ウチサダ趙仁海テウニカイ馬希仁マキニ馬希元マキゲン金淵キンエン金公路キンコウロ陳
意道イダウ馬大夫マダイフ梅日ウメヒ龔ゴン老林泉ラウリンセンニハニハ嚴古エンコ清施セイシ漢雲カンウン
施谷シヤク雲ウン施牧シマク別ベツ皆琴匠カクシヤウ匠ノ名シヤウノナヲ得トクタルナリ、銘メイノ古
琴シマニハ断紋タンモント云イハモノアリ、五百年イハヒトヨロシヲ經シサレハ断
紋モンハナキトナリ、断紋タンモンニ色々イロイロアリ、マツ蛇腹断ジャブツダント
云イハアリ、間マ一寸モ二寸モヲキテ、横ヨコニ蛇ヘビバラノヤ
クニヒト漆シヤクノキレメアリ、是コトヲ蛇腹断ジャブツダント云フ、
又牛毛断ウシモウダント云アリ、細紋断サイモンダン氏ウヂイフ、髪カミノ毛モウノスケ
ノコトクミボトニヒシトキレテアリナリ、大カ

タハ細紋断サイモンダンハ琴シマラノイソニキル、モノナリト云
ヘリ、又梅花断ウメバナダント云テ梅花ウメバナノ如クニキレテ、紋モンノ
アルアリ、千年チヨウネンニアマル琴シマニ非ヒカレハ梅花断ウメバナダンハ
ナキト云ヘリ、故ユヘニ梅花断ウメバナダンヲ上品ジョウヒントシ、牛毛断ウシモウダンハ
ソレニ次ツギキ、蛇腹断ジャブツダンハ又マタソノ次ツギナリ、一切イツセツノ又マタソ
物モノニタシ、紋モンハナキトナルニ、琴シマニノレアルヲハ、
琴シマヲスルニハ、音ネニ碍サマルユク、布フヲキセヌナリ、ソ
ノ音ネハ、月夜ツキヨニ似ニシウタルユヘ、年久ネンキウケレハ、角ツノ
然シカ大出表オホデトナリ、コレニヨリテ、断纹タンモンアリ、琴シマヲ

重ヤスルリナリサレ氏^{ギタン}偽断紋^{モシ}下テ細工入^ノ
 セテ断纹ヲ作^ルコトアリ真断纹ハ劍鋒^{ケンホウ}ノ如シ
 ト云ヘリソノウヘニセタル午ニテスレハ断
 纹イヨク見ユマコトノ断纹ハ目ニハ見ユレ氏
 拭ヘバナクナリ上ラ漆ニテヌレハ纹^{モシ}イヨク見
 コト云ヘリ^{又断纹ノ作ルコトアリ}

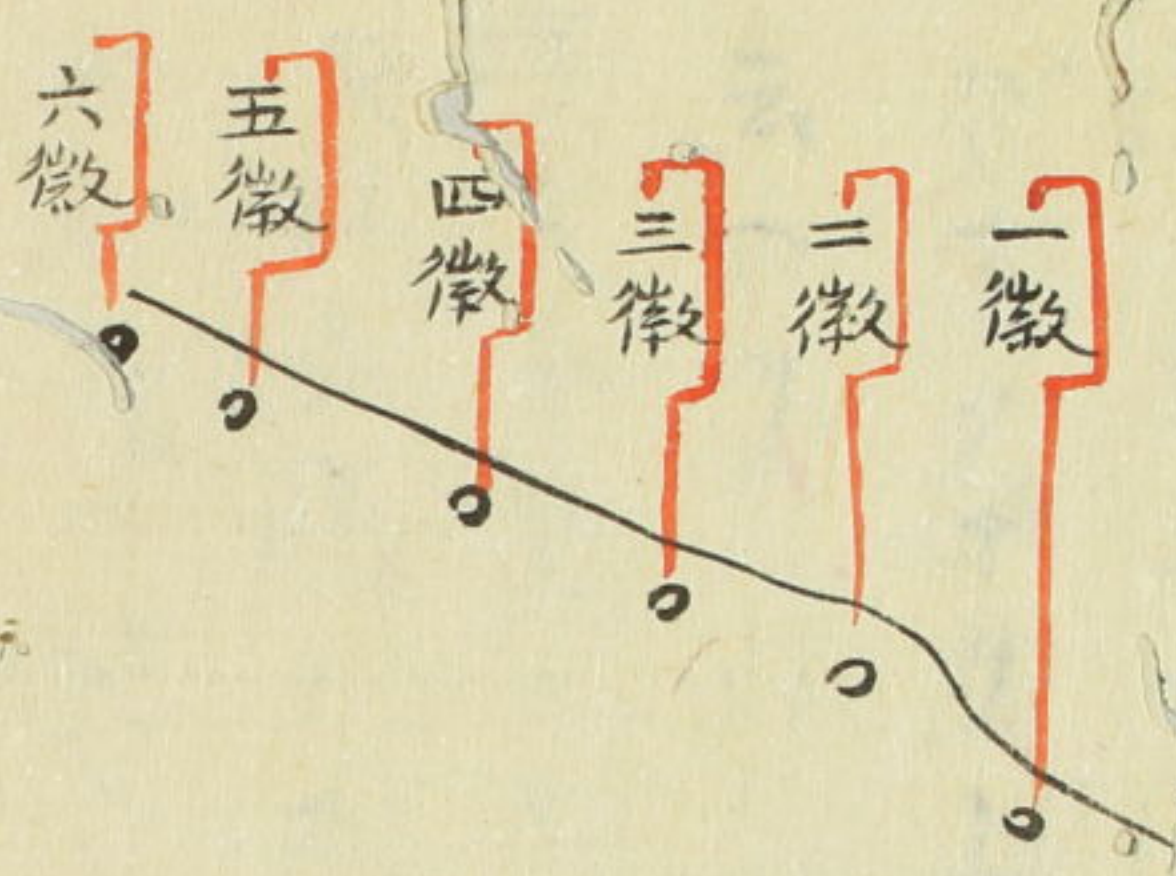
琴^ノ名所ノ事



琴面 キンメン

セツノアハ弦ノトシルアナリ
コレヲ弦眼ト云

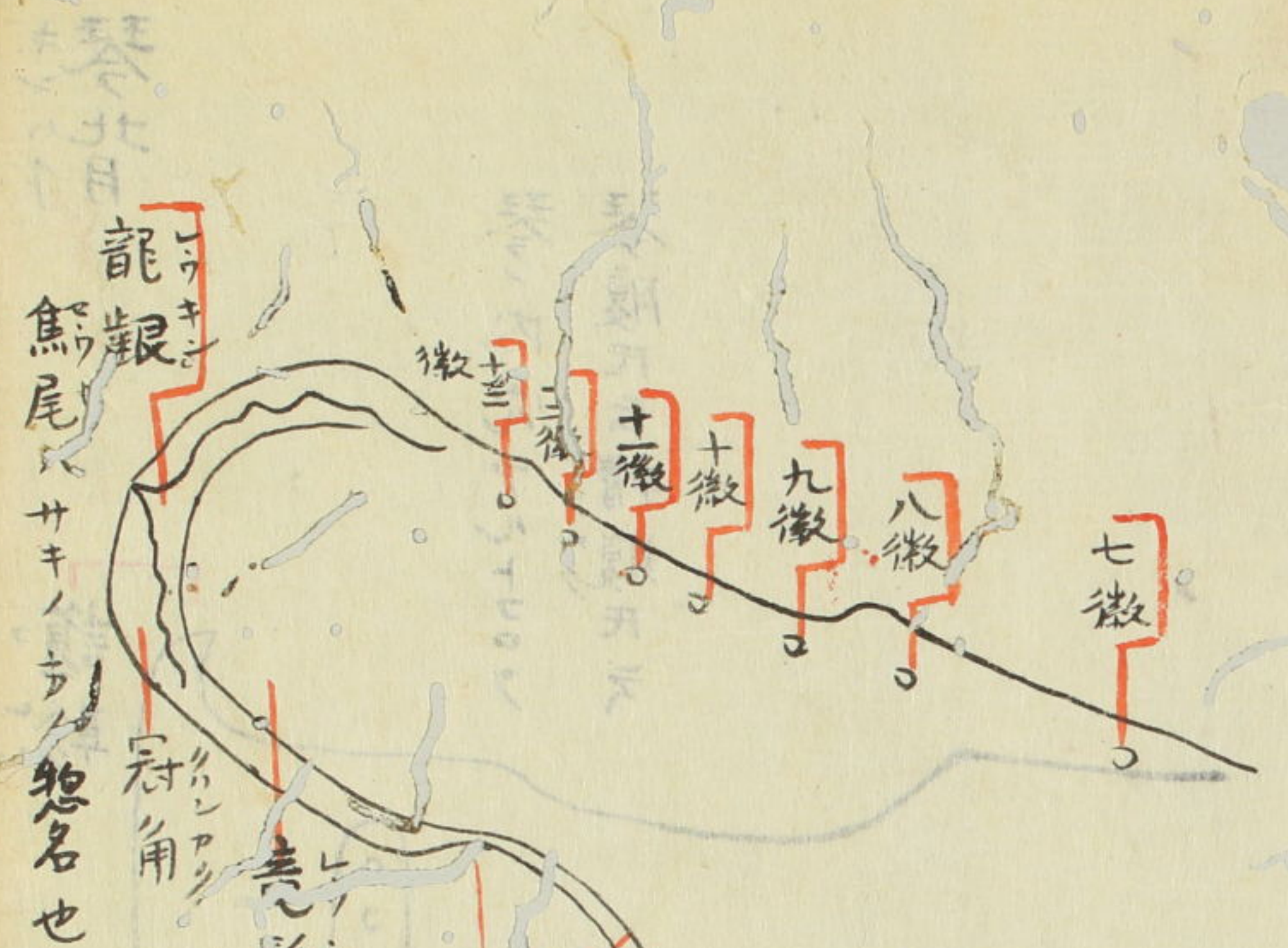
岳 ウツク



アミラ護軫ト云又便掌トモ
イフ雁 カシ
コレヲ舌穴ト云中
舌ノ中ノナルモノアリ
コレヲ鳳舌ト云 ホウセツ

コレヲ承露ト云又岳裙
トモイウ

コレヲ承露ト云又岳裙
トモイウ



コレヲ承露ト云又岳裙
トモイウ

龍銀 リウギン
魚尾 イサビ
サキノ方
惣名也

冠角 カシノツノ

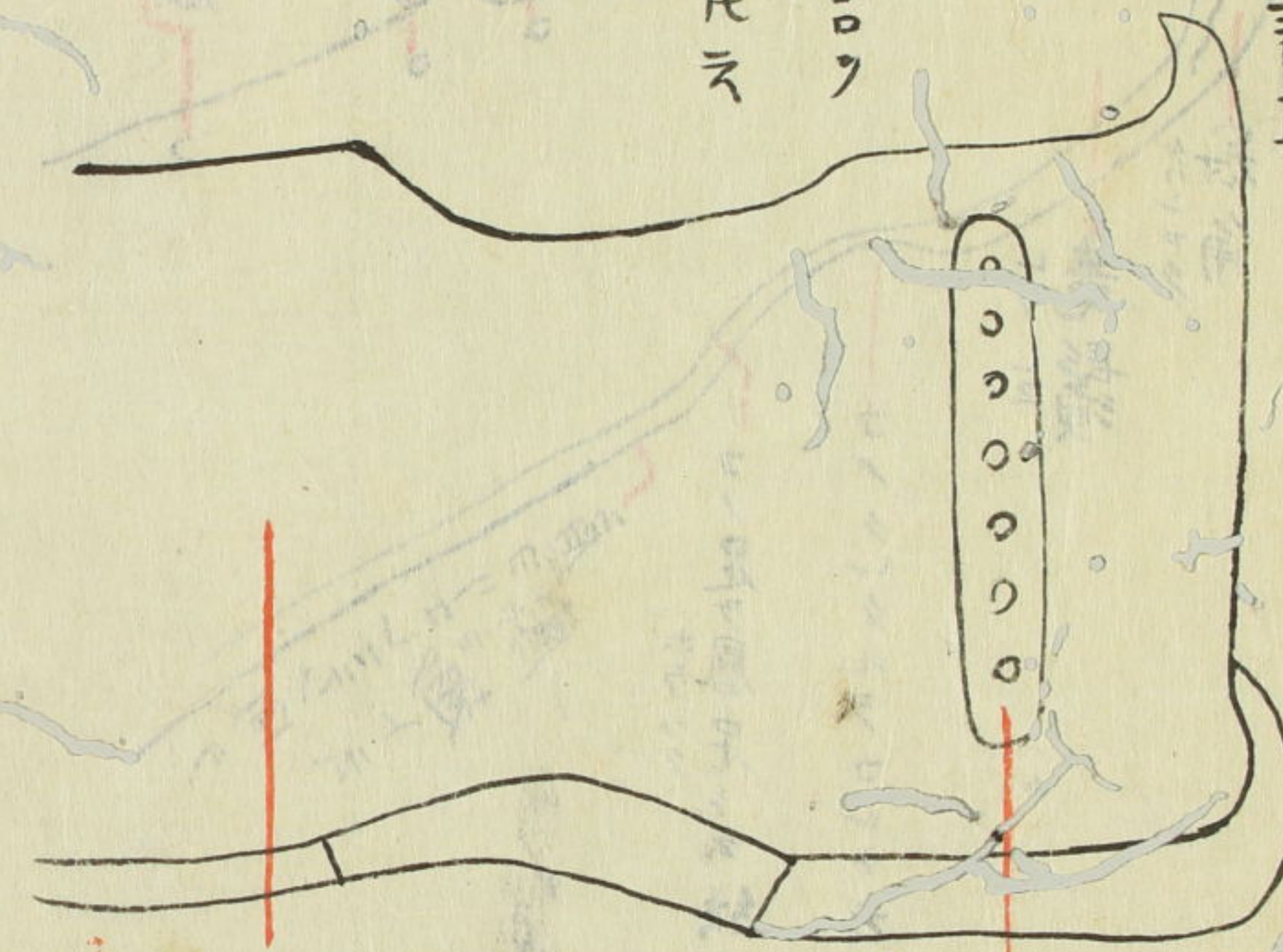
コレヲ承露ト云又岳裙
トモイウ

コレヲ承露ト云又岳裙
トモイウ

琴^{キン}北^{ハイ}月

琴^{キン}内^{ウチ}穴^{アナ}アルトコロ
琴^{キン}腹^{ハラ}氏^{ウヂ}云^{イハレ}槽^{クラ}腹^{ハラ}氏^{ウヂ}云^{イハレ}

護^ゴ軫^シ



軫^シ池^チ

コノ内ニマキツクアリ
天^{テン}柱^{チウ}ト云^{イハレ}トヘハ見^ミエヌ
モノナリ

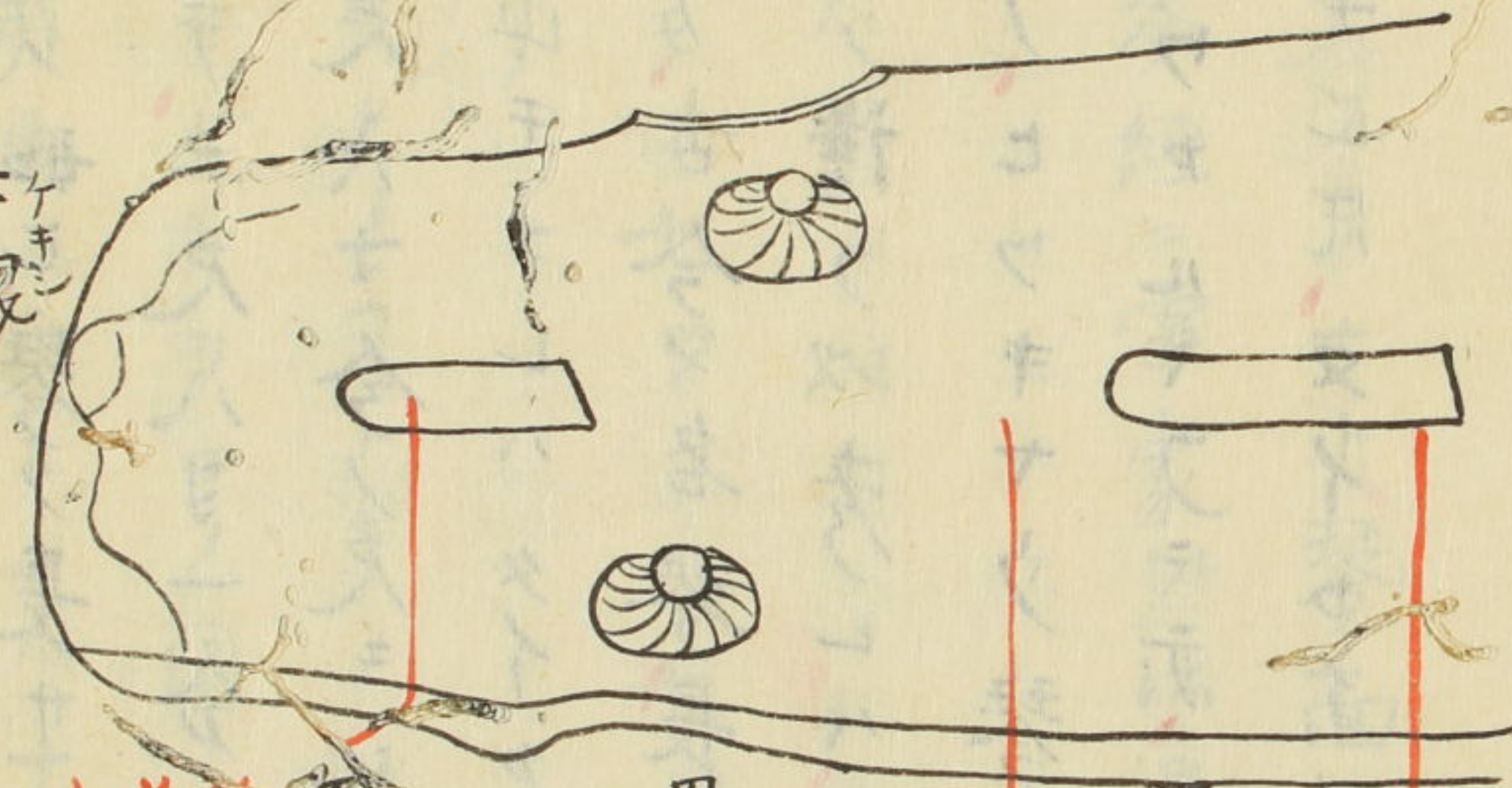
ホウチ池^チ又^{マタ}声^{コエ}池^チ云^{イハレ}此^{ココ}池^チ云^{イハレ}
声^{コエ}池^チハ甲^{カウ}板^{バン}ノ内^{ウチ}ノ極^{キョク}テヒ^ヒキ
為^{ナリ}ニスル上^{ウヘ}ヨリハミエヌ鳳^{ホウ}ノ
裏^{ウラ}ニアルナリ

コノ内ニオナルツクアリ
地^チ柱^{チウ}ト云^{イハレ}トヘミエヌモノナリ

鳳^{ホウ}足^{ソク}
鳳^{ホウ}足^{ソク}ノ座^マヲ鳳^{ホウ}腿^{テイ}ト云^{イハレ}
スレモソトヘハミエヌナリ

鳳^{ホウ}沼^{ヌマ}又^{マタ}韻^{イン}沼^{ヌマ}云^{イハレ}
欲^{ヨク}沼^{ヌマ}ハ甲^{カウ}板^{バン}ノ内^{ウチ}ノ極^{キョク}テヒ^ヒキ
為^{ナリ}ニスル也^{ナリ}上^{ウヘ}ヨリハミエヌ鳳^{ホウ}ノ
裏^{ウラ}ニアルナリ

下^ゲ鞆^{タヌ}

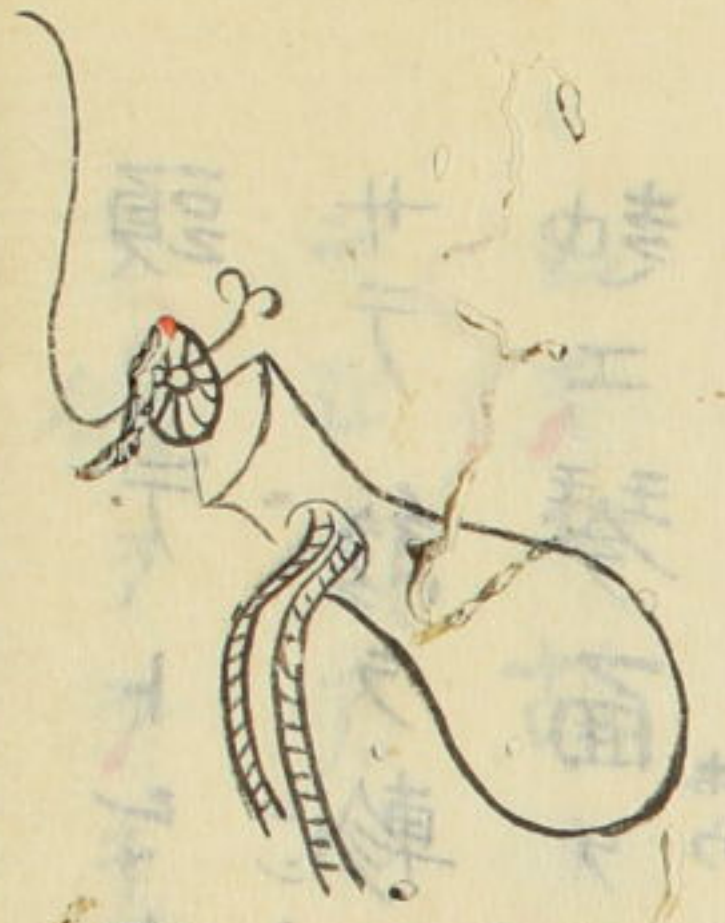


琴ノ名所右ノ如シ、琴ノ長サ、三尺九寸一分、
 尺ニナホシテ、二尺八寸一分五釐也、岳ヨリ、
 マテノ間、三尺六寸、今ノ尺ニシテ、二尺五寸九分、
 二釐ナリ、サレモ、コレハ、タイカイノカツコウヲ
 各々ルヲニテ、古今ノ名琴、長短サマクアリトモ
 エタリ、出箇ノ譜ヲ以テ考レハ、コトノホカニミ、
 カキヤウヤリ、ヒツキヤウ、琴ノ律ハ、絃ノフトサ
 ホソサニテワカル、フニテ、アサカ、⁴ニ長短ニ
 ハヨラヌ、マナレ氏、タイカイノカウヤウアルハ

キナリ、板ノアウサナト、琴面モ、琴北背モ、所々ニテ
 皆ヤハレリ、琴經ニ、雷家ノ法ヲノセタリ、イサイ
 ナルヲカリ、

軫之事

琴ノ軫ト云モノ、セツアリセツノ、絃ニヒトツツ
 ツクルナリ、



カクノコトキノ、^{シラコウ}絨扣トテ、子
 リグリヲコノ、^{カク}カクヨヨ、^{カク}カクヨヨ
 引出ニテトムルナリ、^{カク}絃ノサキ、^{カク}カク

頭テトニホウニ結ビテ引カケヲクナリ
サテ絃ヲ軫池ノ方ヨリ絃眼ヲ引トホシテ岳
越エ琴面ヲハタシ竜観ヨリ琴背ヘマワシツヨ
クシメテ鳳足ニヲトムルナリサレハセツノ軫
氏ニ皆軫池ノ内ニオサマリサガリテアルナリ
此軫ヲ右ヘヒ子レハ絃シマリ、左ヘヒ子レハ絃
ユルニシテ、絃ノシメユルヘノ為ニ、コノ軫ト云モ
ノヲコシラヘタルナリ、琵琶ノ轉手モコレニモ
トツケリ、世俗ニテンシント云ヘルモ、アヤマリ

ニハ非スコノ軫ノ字ナルヘシ

徵ノ事

徵ハ琴オオシトコロヲ知セン為ニ設タルモノ
ナリ、モト暉ノ字ヲ用ユ、暉ハヒヤルトヨム、金玉
或ハ螺蚌ノルイニテスルハ、光アリテ押処ノ目
シルシニナサシ為也、後ニハ專、徵字ヲ用ユ、音同
シキカ故ナリ、絃ノ數ハ七ツナレ、凡、押処ソレク
ニシナアル、ユヘ、毎辺ノ声ヲ祭スル、徵ハ能ナ
リ、徵ヲキヤウ、琴經ニ見ユ、マツ岳ヨリ竜観マ

テ間ノ寸ヲトリテ、ツレヲニツニ折テ七徽ヲラ
クナリ、又七徽ヨリ岳マテノ間ヲニツニ折テ四
ノ徽ヲラク、又四ノ徽ヨリ岳マテノ間ヲニツニ
折テ一徽ヲラクナリ、故ニ一ノ徽四徽セノ徽ハ
散結ト同律ナリ、サテ岳ヨリ一ノ徽マテノ間ノ
長サヲ三ニ分テ、ソノ一ツノ長ヲ以テ一ノ徽ヨ
リ左ノ方ヲハカリ、ソノハツレニ二ノ徽ヲラク、
又岳ヨリ四徽マテノ長サヲ五ツニワリテ、四ツ
ヲステ、其ヒトツ合ノ長ヲ以テ、四ノ徽ヨリ右方

ヘトリ、ソノハツレニ三ノ徽ヲラク、又岳ヨリ四
ノ徽マテノ長サヲ三ツニワリテ、其ヒトツ合ノ
長サヲ取テ四ノ徽ヨリ左ノ方ヘトリ、ソノハツ
レニ五ノ徽ヲラク、ソノ長サヲ五ツニ分ケテ、其
ヨツ合ノ長サヲ以テ、五ノ徽ヨリ左ヘハカリテ、
六徽ヲラク、七徽ヲ中徽ト云、又君徽氏云、一二三
四五六ノ徽ヲ前徽ト云、八九十十一十二十三ノ
徽ヲ下徽ト云、七徽ヨリ右ノ前徽ノアリトコロ
ヲ、左ヘ折返シテ、ツレノノ徽ノ処ニ合セテ、徽ヲ

ヲケハ、ハノ徴ヨリ未ハ出来ルナリ、琴経ノ説カ
リノコトシ、コレハ三分損益ノ法ヲ以テ定メタ
ルモノナリ、三分損益ト云フモ、ト大概ニ云ハ
ルヲニテ、^シ徴細ノ処ハ耳ヲ以テ定ムルナリ、故
ニ徴ヲククモ、琴匠ノ上手ハ、絃ヲカケテ耳ヲ
以テ知ラ定ムルナルヘシ、尤岳ト竜銀ニ、少モ高
卑ナル、又琴面ノシ、オキニヨリテ、律ノ違ア
ルヘキナリ、

絃ノ事

琴^シ絃ハ^シ柘^シ蠶^シ絲^シヲ上トスト云ヘリ、生^シ標^シトテ子^シヲ
サル^シ繭^シヲ用ルヨシナリ、七絃ノ名、オ一、絃ヲ宮
絃ト云、オニ、高絃ト云、オ三、角絃ト云、オ四、
徴絃ト云、オ五、羽絃ト云、オ六、文絃ト云、又、女
宮絃ト云、オ七、武絃ト云、又、女高絃ト云、オ八、
ナトハ、柱ヲ立テ、絃ニ長短ヲ^シシラヘ、長短ヨリ
律ヲ生スルユヘ、絃ノフトサ、オソサ、ノシカマ、ワ
ヌフニテ、只音ノフト、ホソヲアラセン為ナレハ、
一絃ニ、ニヤハリメハナキナリ、琴ト琵琶ハ、專

ラ絃ノフトサホリサヲ以テ律ヲ生スルヲナシ
ユヘ一絃ニニフトサホリサハカハルヲナリ
其法琴絃ニ宮絃ハ二百四十綸高絃徵絃ハ二百
六綸角絃羽絃ハ百七十二綸文絃ハ百三十八綸
武絃ハ百四綸ナリサテ宮絃高絃角絃ニハ纏糸
ト云フラスルナリ纏糸トハ琴絃ヲナクトヨリ
出シヲイテ其ノ千別ノイトヲ以テ出来タル絃
ノ上ヲ模ニマクフナリ纏糸ハイツレモ糸十七
綸ヲ用ルトアリ綸ト云フハ繭ヨリイトヲヒト

スシ引出シタルヲ糸ト云コノ糸ヲ千ニ合セタ
ルヲ一綸トスルヲナリサテ絃ノ長サハ六尺ナ
リ秋分ノ時分桂花ノサク比ニ細雨ノフル日糸
ヲヨルヘシト云ヘリ絃トスナ分長六丈ヲヒト
ツ管ニマキテヤキモノナベニテ子ルナリソ
ノトキ業方アリ魚膠ト云物アリ魚ノニヘナリ
重サ五十目蠟五錢白菰ヘキテ五錢桑白皮長サ
一寸オドニニ切テ十錢天門冬ノ根十箇キリ
ワルヘシハ小麦五勺ホトコレヲ絃トヒトツナヘ

ニ入レテ、煮テ小麦ノニエタルヲ度ニメ、取出シ、
冷水ニテ浸シ、急ニ日ニアテ、ホスト云ヘリ、イ
ヤニアルヲアラシ、試ミサレハシラス、古ヨリ琴
弦ヲハ氷結ト云テ、氷ノコトクスキトウルモノ
ナリ、

琴ノ調様ノ事

琴ノ調、五調アリ、瑟調、平調、清調、楚調、側調、五
ツナリ、瑟調、清調、平調、ヲ三調トシ、楚調、側調、ヲ加
ヘテ五調ナリ、漢ノ代ヨリ六朝ニテ、琴ノミニ限

ラス、^モ十^コノ五調ノ外ニ出テズ、後魏ノ陳仲
儒カ曰ク、^琴調以宮^ヲ為主、清調以高^ヲ為主、平調以角^ヲ
為主、ト云ヘリ、五音六律ハ、三十黄鐘ヲ根本トス、
黄鐘ハ今ノワウシキナリ、^コノ^フ別ニ考アリ、事
ルサス、ワウシキハ、十二律ノ根本ナルユヘ、ワウ
シキニ當ルヲ主トスト云ヘルナリ、瑟調ハワ
ウシキゾ宮ニシタルモノナルユヘ、以宮^ヲ為主ト
云ヘリ、今ノ黄鐘調ナリ、清調ハ黄鐘ヲ高ニシタ
ルモノナルユヘ、以高^ヲ為主トイヘリ、今ノ双調ナ

リ、平調ハ、黄シキラ角ニシタルモノナルユヘ、以
角ヲ為庄トイヘリ、角今ノ平調ナリ、楚調側調ハ、今
ノ一越調、般、洩調ナルヘケレ、氏、明文ナケレハ、何
レナルゾ、知ラス、通典ニ曰ク、平調、清調、瑟調、皆
同、房中之遺声也、漢代、御之、五調ト云ヘリ、房中ノ
声トハ、周南、召南ノ樂ノナリ、サレハ、漢六朝ニ
限ラス、古三代ノ樂モ三調五調ノ外ニ出ズト見
ヘタリ、韓詩外傳ニ宮商角徵羽ノ五聲ヲ聞テ、ソ
レクノ徳アルコト云ヘリ、宮商角徵羽ハ、何レノ

曲ニモ皆アルコトナルニ、カクイヘルコトハ、宮商角
徵羽ノ五調ノナリ、明カナリ、古ヨリ皆ヤ、
ルコトナリ、レニ、晋ノ代ノ末ニ、五胡之乱、出来テ、夷
狄ノ音、曲中ニ入リ、サマクノ異ナル調ノ樂、氏、
世ニヲコナハレタリ、コレニヨリテ、陳仲儒カ、説
モ、後魏ノ世ニ用ラレス、隋ノ世ニ至テ、又万宝常
ト云モノ、西域ノ樂ヲ傳テ、施宮ト云フヲトリ、
タテ、ハ、十四調ノ樂ヲ作ル、唐ノ代モコレニ從
ケルヨリ、五調ノナリ、世ニ聞ヘズ、宋ノ代ノ蔡西山

律呂新昏ヲ作テ、八十四調ノ説ヲ用タルナリ、蔡
西山ハ朱子ノ門人ニテ、朱子ノ学流世ニ盛ニ行
ハレルユヘ、明初ニ至ルマテ、八十四調ノ説世
ノ定論トナレリ、施宮ノフハ、礼記ニ出テ、聖人
ノ世ニモ、鬼神ヲ祭ルニハ、異ナル調モアルヲナ
レシ、平生ノ樂ニイカテカカハル繁々ナルヲノ
アルヘキ、吾邦ハ南朝ヨリ傳來メ、今ノ世ニテモ
五調トシ習來ルハ、古三代ノ遺音ナリト知ル
ヘシ、今傳ハレル諸ノ樂曲ニモ、南朝ヨリ傳ヘタ

ルヲ古樂トシ、唐朝ヨリ傳ヘタルヲ新樂ト習ヒ
來ルモ、漢魏六朝ノ遺音、吾邦ニ殘レル証ナリ、サ
テ又琴ノ調ヘニ至テハ、五調ヲイハニ調フルト
云フ、古ノ昏ニタシカナルヲ見エス、稗編及類宮
禮樂疏ナトニ、琴家ノ説ヲノセタリ、正宮調、繆角
調、紫羽調、繆宮調、濟商調、コレナリ、正宮調ト云ハ
宮絃黃鐘、商絃般、角絃一越、徵絃平調、羽絃下無
文、絃黃鐘、甲武、絃般、涉ノ甲ナリ、繆角調ト云ハ
正宮調ノ如シ、角絃ヲ一律下ケテ、上無トシタ

ルナリ、慢宮調ハ、慢角調ノ如クニ、宮、弦ヲ又一
律下ケテ、鳧鐘ニスルナリ、髳羽調ト云ハ、正宮調
ノ如クニ、羽、弦ヲ一律上ケテ、双調ニスルナリ、清
商調ト云ハ、髳羽調ノ如クニ、商、弦ヲ一律上ケテ、
神仙ニスルナリ、サレハ、正宮調ハ、一越ヨリ調ヲ
起メ、越黄平般下ナリ、歌調奏調ト云フアリテ、順
八逆六ト合スル寸、今ノ黄鐘調、即古ノ瑟調ナリ、
慢角調ハ、黄鐘ヨリ調ヲ起ス、黄平般下上ナリ、順
八逆六ニテ合スル寸、今ノ平調、即古モ平調トイ

フ、髳羽調ハ、双調ヨリ調ヲ起メ、双越黄平般ナリ、
順八逆六ニテ合スル寸、今ノ一越調、古ノ楚調ナ
ルヘシ、清商調ハ、神仙ヨリ調ヲ起メ、神双越黄平
順八逆六ニテ合スル寸、今ノ双調、古ノ清調ナリ、
慢宮調ハ、平調ヨリ調ヲ起メ、平般下上、鳧順八逆
六ヲ以テ合スル寸、今ノ般涉調、古ノ側調ナリ、ハ
シ、サレハ、琴家ノ五調、今吾邦ニ傳ル、五調ト符合
シヌレハ、陳仲儒カイヘシモ、漢ノ三調モ五調モ
韓詩外傳ノ五音モ、外ニ又アルマシキナリ、吳國

八唐教ニ古樂ヲ變亂シタルヨリ五調ノ説隱レ
 タルニ吾邦ニ殘留スルヲ不思後ノ次方ナリ琴
 譜ニ明朝ヨリ傳ハルヲシレハ音節短促ニテ小
 兒ノ歌ヘル岡崎ナトイフヤウナルモノナリニ
 出テ琴譜ハ迥ニ異ナルヲ以テ之ル寸ハ古ノ樂
 ハ吾邦ニ殘リ留ヌト覺ユルナリ

琴七絃十三徽ノ定位ノ事

正宮調ニシラフル寸左ノ如シ

結 徽 徽 徽 徽 徽 徽 徽 徽 徽 徽 徽 徽 徽
 散 三 十 十 十 九 八 七 六 五 四 三 二 一
 黄 艾 神 上 越 平 下 黄 上 平 黄 艾 平 黄
 艾 上 越 断 平 下 鳧 艾 断 下 艾 上 下 艾
 越 平 勝 下 双 黄 艾 越 下 黄 越 平 黄 越
 平 下 双 鳧 黄 艾 上 平 鳧 艾 平 下 艾 平
 下 鳧 黄 艾 上 断 下 鳧 上 下 鳧 上 下
 黄 艾 神 上 越 平 下 黄 上 平 黄 艾 平 黄
 艾 上 越 断 平 下 鳧 艾 断 下 艾 上 下 艾

緩角調二調九寸九ノ如シ

終

黃艾神上越平下黃上平黃艾平黃

艾上越斷平下鳧艾斷下艾上下艾

上斷平勝下鳧鸞上勝鳧上斷鳧上

平下双鳧黃艾上平鳧艾平下艾平

下鳧黃鸞艾上斷下鸞上下鳧上下

黃艾神上越平下黃上平黃艾平黃

艾上越斷平下鳧艾斷下艾上下艾

擊羽調九ノ如シ

終

黃艾神上越平下黃上平黃艾平黃

艾上越斷平下鳧艾斷下艾上下艾

越平勝下双黃艾越下黃越平黃越

平下双鳧黃艾上平鳧艾平下艾平

双黃鸞艾越神越平双艾越双黃越双

黃艾神上越平下黃上平黃艾平黃

艾上越斷平下鳧艾斷下艾上下艾

右ノ通りナリ、又一流角位ヲ黄鐘ニ調フル説アリコレハ奏調ナリ、古ニ歌調奏調ト云フアリ、歌ト樂ト別調子ニスル、フナリ、其故ハ人声ヲ貴フナリ、和ナリ人声ヲ貴フト云ハ、歌ハ人ノ声ナリ、諸ノ樂器ハ金石絛竹匏土草木皆物ノ声ナリ、樂ハ元来歌ヨリ起ル、諸メナリ物ハ、歌ヲ輔ル者メナリ、サレハ人ノ聲ハ本ニメ、諸ノ樂器ハ末ナリ、諸ノ樂器ト歌ト同調ナルナリ、歌ノ声ニ奪ハレテ、文句聞ハカ

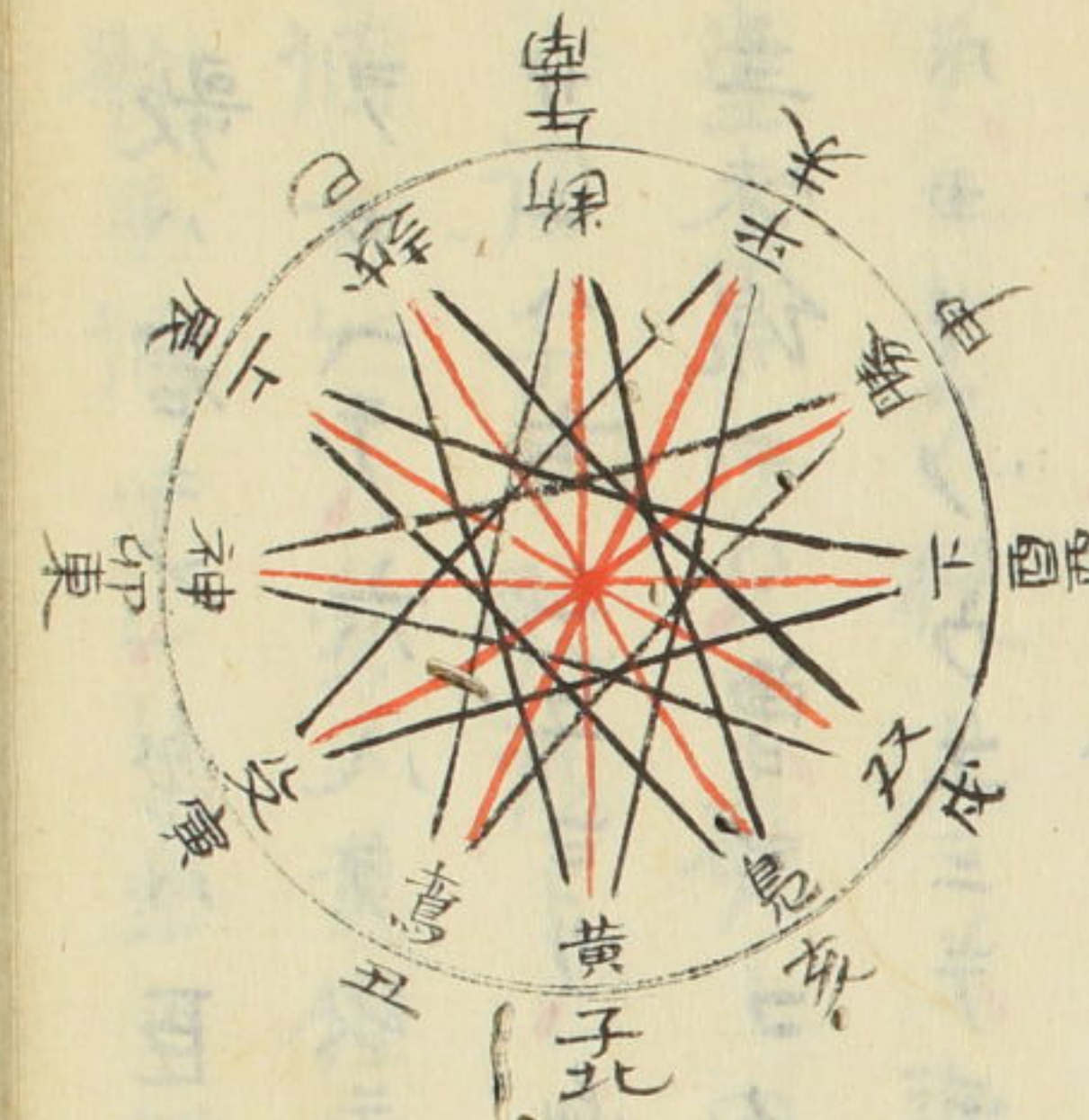
タシ、故ニ歌ト樂トノ調子ヲ別ニメ、順ハ逆六ヲ以テ合スル、古ク法ナリ、是ヲ和トイフナリ、樂ニ和^カ應^コト云フアリ、應ト云ハ同声相應スルコトニテ、黄鐘ニ黄鐘ヲ合セ、平調ヲ合ハスルコトナリ、和ト云ハ、黄鐘ニ平調ヲ合セ、平調ニ般涉ヲ合スルコトナリ、ヨレ順ハ逆六ナリ、應ハ人情ニメ、和ハ道ナリ、故ニ同調ヲ合スルナリ、人情ニ親ケレハ、凡耳ニモ入易キナリ、サレバ世俗ノ箏^{コト}三味線^{シヤミセン}ノルイ道ヲ知ラス、楽ヲ学ハムモ、ハ心ヲ用ユレハ

皆ソノ妙ヲウルナリ、順ハ逆六ヲ合スル寸ハ、樂ノ道ニシテ、聖人ノ智ニ乖サレハ、至リカタキトコロナリ、十二律ト云フノアルモ、順ハ逆六ニテ、黄平般下上鳧断、奮勝神双越ト生シユキテ、十三度メニハ、モトノ、黄鐘ニナルユエ、音ノ数十二ニキハズリテ、又外ニナキ道理ニテ、十二律ト定メ玉ヘルナリ、世人人情ノシニメ、道ト云モノヲ知ラヌトキハ、我カ氣ニ合タル人ノシヲ用ヒ、我カ好ムコトノシヲスルニヨリテ、人皆我シ勝キナリ、禍乱

モコシヨリ生ス、聖人ノ道ハ、我シニコトホルモノニ用ヒテ、我禍タルヲ抑ヘ、我足ラサルヲ補フコトヲ和ド云ナリ、甘ニ鹹ヲ加ヘ、辛ニ酸ヲ加ヘテ、五味ヲ調和スレハ、氣血ヲ養テ、五臟ノ偏勝ナク、病ヲ生セサルコトシサレハ、賢君ノ諫言ヲイシ、賢臣ヲ用ヒタマフモ、皆異ナルヲ以テ、我ヲ助クル道理ナリ、論語ニ君子和而不同、小人同而不知ト云ヘルモ、コノ道理ナリ、左傳ニシエタリ、左丘明、孔子ニ親タリ見エテ、字タル人ナレハ、ソ

ノ後信用スヘキヲ後世朱子ナトノ注解ノ比^{タリ}
 ハ非ルナリ十二律ノ六^ハト云モノモ皆ウララ
 モテニ相及スルモノナリタトハ黄鐘ハ子ノ
 位ニノ北方ナリ北ノ向ヒハ南ナリ南ハ巳午未
 ナリ巳ハ中呂午ハ蕤賓未ハ林鐘ナリコノ内ニ
 午ハ正シク子ニ打向フユヘニ君ニ敵討スル臣
 如ナシハ和セス一位進ンテ未ハ林鐘ナリ一位
 退テ巳ハ中呂ナリ林鐘ハ順八逆六中呂ハ逆八
 順六是ヲ和ト云ナリカレ氏林鐘中呂皆南方ノ

位ニノ黄鐘ト相返スルナリコノ外東西ノ位又
 ハ黄鐘ノ前後モ^ニ當ル大呂亥ニ當ル^ニ鐘ニハ
 和ハナキナリコレ相及スルモノニナラテハ和
 ハナキヲ明白也其外ノ十一律モ皆カクノ如シ



マムヲヒハ^{セウ}衝ナリ衝ハ和セス
 和ハ必衝ノ一位^ニ前後ニアル
 ナリ此圖朱ハ衝墨ハ和ナリ

歌ハ君ニシテ、樂ハ臣ナリユク歌ト樂器トノ調子
ヲカヘテ六八ヲ以テ奏スルヲヤル道理ナリ
サレハ古シユヨリ、樂ノ徳ヲハ和ト云フ、世俗、箏
三味線ニハ、曾テコノ和ト云フハサキナリ、樂器
ハカリノウエニテモ、笙ノ合竹、箏ノ合絃皆六八
ノ和ニシテ、世俗ノナリモノ、及ハサルトコロナ
リ、笙、笛、篳篥、十トヲ合スルハ皆、應ナレ、氏ヲノ内
ニモ、六八ノ和ヲ以テ合セタルトコロハモアル
ハヤ、ハルイバレナリ、樂器ノ中ニ、琴、ハ前ニ云ヘ

ル如ク、樂ノ統ハ音ノ首ニテ、コトニ人ノ声ニ親
シキモノナルユク、琴ハカリテ、歌ト同調ニシテ、彈
スルナリ、歌ト樂ト別調ナルナリ、樂ノ音ニ引立
ラレテ、覺エス、同調ニ移ルユヘニ、歌ノ声ヲ寄セ
テ、ユレテ、便リニシテ、歌フヲナルヘシ、絃ヲコトニ
堂上ニシテ、モ、歌ト同調ナルカ、故ナリ、サレハ、歌
ノ調子ヲ、歌調トシ、樂ノ調子ヲ、奏調トシ、歌ニ越
調ナレハ、樂ハ、黄鐘調、黄鐘調ナレハ、樂ハ、平調
歌、平調ナレハ、樂ハ、般、洩調、歌、双調ナレハ、樂ハ、一

越調ナリコレ歌調奏調ノイワレナリ琴ハ歌ト
同調ナレハモトヨリ歌調ノミニモ奏調ハナキ
フナレ氏世未ニクタルニシタカヒテ人ノコ、ロ
卑劣ニオリ音ダ親シク合ヒタルヲ面白ク思ヒ
テ六八ヲ以合スルヲハ外ノコトヲスルヤウニ
思ヒツイニハ歌ヲモ樂ヲモ同調ニ合セケル
ヨリ琴ヲモ奏調アルナリ奏調ノトキハ宮絃平
調高絃下無角絃黃鐘徵絃般淺羽絃上無文絃平
調武絃下無ニテ黃平般下上コレヲ正宮調ト云

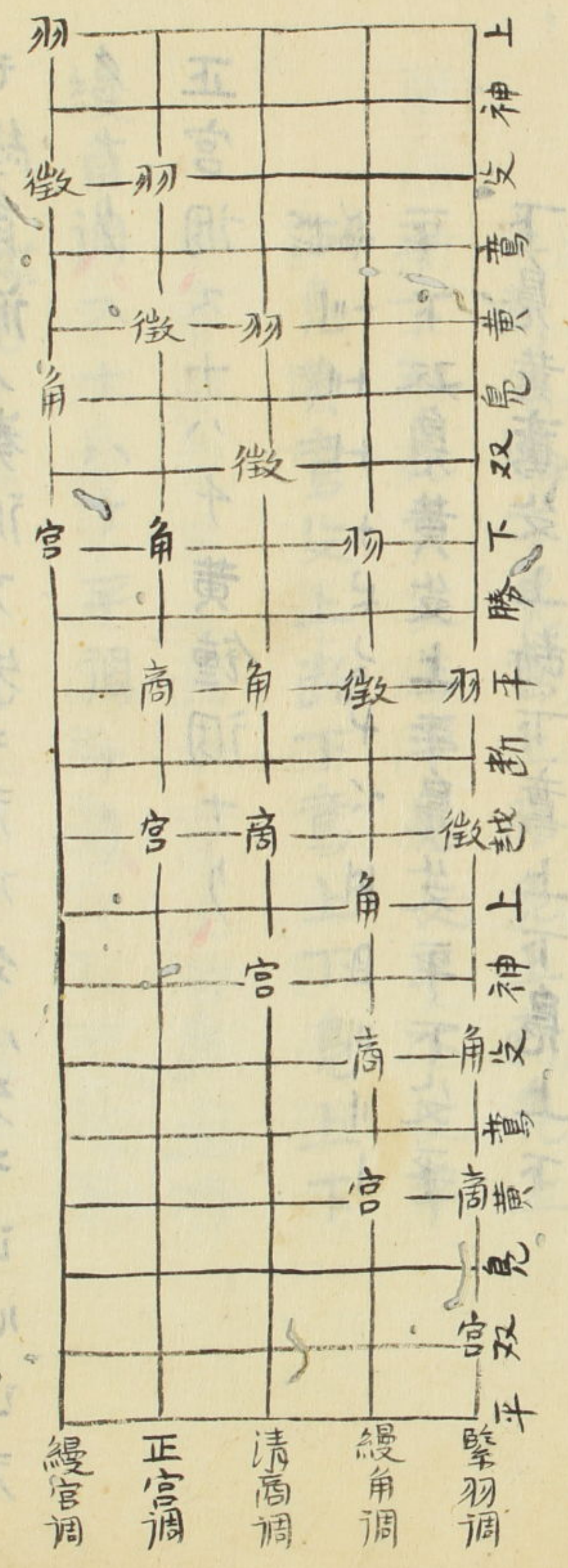
テ今ノ黃鐘調ナリ角絃ヲ一律下テ鳧鐘ニスレ
ハ平般下上鳧コレヲ縵角調ト云テ今ノ平調ナ
リ其上又宮絃ヲ一律下テ斷金トスレハ般下
上鳧斷是ヲ縵宮調ト云テ今ノ般淺調ナリ正宮
調ヲ羽絃ヲ一律上テ一越ニスレハ一黃平般下
是ヲ緊羽調ト云テ今ノ一越調ナリ其上又高
絃ヲ一律上テ双調ニスレハ一黃平般是ヲ清
高調ト云テ今ノ双調ナリカク古ハ歌調奏調分
レタルヲ後ニハ双調ヲモ樂ニ用ヒ奏調ヲモ歌

ニ用タルヨリ、渡物ナト云テ出来タルナリ、唐朝
至リテ、律ニ位メリテ、又調ヲ黄鐘ニシタリコノ
調又琴ニノコリテ、徵弦ニシテ調ヲ立タル一流
アリ、コノ時宮儀一越、高弦平調、角弦双調、徵弦黄
鐘、羽弦般涉ナリ、今ノ世ニ一越ヲ黄鐘ニシテ、十二
調子ヲ十二律ニ配當シタルハ、コノ調ヨリ起シ
リ、又黄鐘ノ青海波ヲ双調ニ渡シタルモ、六朝ト
唐トノ律ノ相違ヨリ起リテ、吳周ヨリ傳來スル
譜ノ兩度カニ様ニ替リタルナリト知ルヘシ、吾

邦ハ古ヨリ習來リタル音ヲ正シク傳ヘテ、失ハ
ス、吳周ハ周隋唐朝ヨリ以後世ニ律ヲ改メテ、律
変シタルユヘカクノコトキ相違アルナリ、今
ノ世断金切ト云十二律ノアルモ、宋ノ徽宗皇帝
ノ大晟樂ノ律ハ、鸞磬ヲ黄鐘ニセルユヘ、断金ノ
音ヲ一越ニシタルカ、吳周ヨリ傳來セル律管ヲ
摸タルナリト思ハル、右ニ云コトク、琴ノ調ニ三
流アリトイヘ凡、最初ニシルシタル黄シキヲ宮
弦ニシタル調ノ本調ナリ、琴ハ歌ノ声ナルユヘ

人ノ口中ノ音ヨリシテ五調ク高下ヲコレルナ
 リ大抵人ノ口中ノ音ニ十律ヲ出ス何レノ調ニ
 テモ宮モ最濁音トカ、高ハ宮ヨリ、角ハ中音ニテ
 徵ハ角ヨリカリ、羽ハ最清音ナリ、今世ニ譜ヲウ
 タフ音ハ何レノ調ヲモ、黄鐘調ニウタイタルナ
 リ、歌ノ音ハシカルヘカラス、上無下魚ト云フモ
 コレヨリ出タルナリ、又古ヨリ十六律ト云フア
 リテ、十二律ノ上ニ清黄鐘、清大呂、清太簇、清夾鐘
 ヲ加テ、編鐘、編磬ヲ、此十六律ノ数ニテ、十六枚ニ

シタルモコノ道理ナリ



サレ氏奏調ノフモ、不知ノ叶ハサルコトナリ、出崩
 人語ヲ碣石調トアルヲ、
 食調ノフナリト

考へタルモ、奏調ヲ合セ、
調ノ五調ノ因ヲモ、
七、
クナリ。

正宮調ス十八子黄鐘調ナリ

平下双鳧黄文上平鳧文平下文平
下鳧黄文上断下鳧上下鳧上下
黄文神上越平下黄上平黄文平黄

文上越断平下鳧文断下文上下文
上断平勝下鳧鳧上勝鳧上断鳧上
平下双鳧黄文上平鳧文平下文平
下鳧黄文上断下鳧上下鳧上下

纒角調ス十八子平調ナリ

平下双鳧黄文上平鳧文平下文平
下鳧黄文上断下鳧上下鳧上下

鳧鸞爻神上断勝鳧断鳧鸞断鳧
爻上越断平下鳧爻断下鳧上下爻
上断平勝下鳧鸞上勝鳧上断鳧上
平下双鳧黄爻上平鳧爻平下爻平
下鳧黄鸞爻上断下鸞上下鳧上下

肇羽调又十八千一越调十人

散_結三十一十九二十
平下双鳧黄爻上平鳧爻平下爻平

下鳧黄鸞爻上断下鸞上下鳧上下
黄爻神上越平下黄上平黄爻平黄
爻上越断平下鳧爻断下爻上下爻
越平勝下双黄爻越下黄越平越黄
平下双鳧黄爻上平鳧爻平下爻平
下鳧黄鸞爻上断下鸞上下鳧上下

清商调又十八千双调千

散_結三十一十九二十
五十四三二一

ヲフルニヨツテ、絃細ク、^指緩シ、故其ヒ、キ
徴者ナリ、徴音ナルヲ雅楽ナリト覺ユルハ道理
ヲ知ラサルモ人々、^料簡ナリ、吾邦古代ノ琴南都
ナトニアルヘシ、其寸法ヲ用ヒテ、絃ノフトサナ
ト、琴相応ニコシラヘ、洞へ試ミ、夕ラニニハ、古ノ
琴ノ音、自然ト知ラルヘキヲナリ

三声ノ事

琴ニ三^{ミツ}声ト云フアリ、^{サレイニツロイニセ}散声、実声、泛声ノミツナ
キ、散声ト云ハ、散絃ノ声ナリ、実声ト云ハ、^指按

テ出ル声ナリ、泛声ト云ハ、死手ヲ琴面ヲテオシ
ツケス、^ハ打ツナリ、右手ハ打ツトヒトシク
使フナリ、其声微細ナルヲ甚シキナリ

指ノ名ノ事

大^オ指ハ、オヤユヒナリ、^食指ハ、人サシユヒナリ、^中
指ハ、ナカユヒナリ、^無名指ハ、^ハ少スリユヒナリ、^禁
指ハ、コユヒナリ、^琴ニハ、コユヒラ使フヲ^禁ス
ルユヘ^禁指ト云ナリ

右指法ノ事

右手ノ大概ヲイフニ、ヨリテ前へカツテ拘ト
云、食指中指無名指トモニスルヲナリ、手前ヨリ
向ハハヌルヲ、批ト云、食指ノ手ナリ、無名指ニテ
スルヲ、摘ト云、大指ニテスルヲ、劈ト云、レニハ向
ヨリ手前へスルヲ、牽ト云、食指中指トモニスル
ヲナリ、手前ヨリ向へスルヲ、歴ト云、食指ノ手ナ
リ、ハシクテ、弾指ト云、食指ノカシラテ、大指ノカ
シラニ、シテ、ハシクハ、食指、名ニ、アタルナリ、中
指ニテモスルヲナリ、ウムキヲ撮ト云、無名指ニ

大指ニテスルヲナリ、大抵コノ五ノ外ニ出ズ、外
ハ皆コノ五ヲアマタ合セタル名ナリト知ル
ヘシ、全扶ト云、手ハ、食指ニテ向ヨリ手前へ二絃
カキテ、又中指ニテソノ如クカキ、扱無名指ニテ
向ノ絃ノ音ヲトムルナリ、コレヲ、食指ハカリニ
テ一返シテ、中指ニテ向ノ絃ノ音ヲトムルヲ、半
扶ト云、全扶半扶氏ニユルヤカニスルトハヤリ
スルトアリ、緩全扶疾全扶、緩半扶疾半扶、コレナ
リ、疾全扶、疾半扶ノト干、二絃ノ音、一声トモキ

コエニ声トモキコユルヤウニヒタナリ全扶ノ
手ヲ中指無名指ニテタカイナカヒニ幾度モス
ルヲ輪ノ手ト云歌書ニ云ヘルモ是ナリ食指ニ
テ手前ノ弦ヲムツカキテ中指ニテ疾半扶ヲス
ルヲ蠲ノ手ト云ツキテ輪ノ手ノ如クイク度
モスルヲ相接蠲ト云物ノ手ヲマツ中指ニテ手
前ノ弦ノカキテ次ニ無名指ニテ向ノ弦ヲカク
ヲ間拍^{カニコウ}云間拍^{カニコウ}氏カク明朝ニテハ大間拍^{タカ}小間
拍ト云ナアレ氏古ハナキナナリ二度スルヲ襪

間拍ト云襪間拍ノ間ニ半扶ノ如クスルヲ襪間拍
ト云是皆拍ノ手ヨリ出タルナリ無名指ニテ
手前ノ弦ヲ向ヘハ子テ又向ノ弦ヲ向ヘハ子中
指ニテ又ソノ如クニ弦ヲ三度ニハ子大指ニテ
手前ノ弦ノ音ヲトムルヲ却轉^{キヤクテン}ト云コレハ挑ノ
手ヨリ出タルナリ無名指ニテ手前ノ弦ヲカ
キテ中指^{ニテ}向ノ弦ヲ打テ其次ニ中指ニテ手前ノ
弦ヲカキ無名指ニテ向ノ弦ヲ打ツ是轉指^{テンシ}ト云
是拍^{コウ}ト打^タナリ合^アタル手ナリ宮^{ミヤ}弦ヲ打テ次ニ

徴^シニテモ、角^ノ弦^ニテモ、安^キ手^ニテ打^キ、是^レ弦^ヲハ
又^ルラ度^ト、^ト云^フ、高^ク初^メ武^ニテモスルナリ、三^ニ弦^ハ
ニ、同^ク律^ノ音^ヲ出^ス、食^指ニテ一^ニ弦^ヲ挑^キ、^桃
ト三^ニ度^トナラズ、三^ニ環^ト云^フ、^ニ以^テ打^テ、少^シ間^ヲオ
キテ、三^ニ環^ノ手^ヲスル^ヲ、打^キ環^ト云^フ、ハシメニ打^キ
手^ヲセズ、挑^キ打^キ挑^キ打^キトイ^フ、^ヘンモスル^ヲ長^ク環^ト
云^フコノ環^ノ手^ヲスル^ヲ寸^ハ大^指ノカシラニテ、食
指^ヲウ^チテスル^ヲナリ、是^レ等^ハ打^キト挑^キト合^セ
^ル手^ナリ、一^ニ弦^ヲ食^指ニテヤキ、中^指ニテヤキ、

各^ノ名^指ニテ二^ニ度^ハ又^ルニ、^ハ祭^刺ト云^フナカ^ニモ急
ニスル^ヲナリ、^ニ度^ハヤキテ、一^ニ度^ハ又^ルラ、^セ節^ハ祭^刺
ト云^フ、^ト挑^キ挑^キト四^ニ度^トナラズ、手^ノ三^ニ度^目ヲ又^キ
タルモノユヘ、ハツミアリテ、^ニ聞^ユルユヘ、^節祭^刺
ト云^フ、源^氏物語^ニ、五^ニ六^ノハラトイ^フ、^ハ五^ニ六^ノ
徴^ニテ、^コノ手^ヲスル^ヲナリ、^琴世^ニ廢^シタルユ
ヘ、^ハハラト云^フヲ知^ラズ、^源氏^ノ技^術ニ、^或
ハ五^ニ六^ノハ^ナト云^フ、^或ハ破^等トカキタルハ、^誤ナ
リ、^ウム手^ニ、^少遅^速ナリ、^観ト云^フ前後^{アル}意^ニ

テ、節^{セツ}後^ゴ観^{カン}氏云、同^{ドウ}ニ一^{イチ}修^{シュ}ス^スキ^キテスルヲ^ヲ観^{カン}三^{サン}ト
云、二^ニ修^{シュ}ヲ^ヲ隔^{カク}ル^ルヲ^ヲ観^{カン}四^シト云、四^シ位^イ隔^{カク}ル^ルヲ^ヲ観^{カン}六^{ロク}下^カ云、
二^ニ修^{シュ}氏^シニ^ニ同^{ドウ}律^{リツ}ナリ、右^{ミドリ}手^テハ^ハ大^{ダイ}抵^{テイ}此^{コノ}通^{トウ}リナリ

左指法ノ事

左ノ手ハ、案^{アン}手^テナリ、律^{リツ}ヲ考^{カウ}ヘテ、微^キノ通^{トウ}リヲ案^{アン}ナ
リ、微^キノ同^{ドウ}ヲモ案^{アン}ナリ、大^{ダイ}テイ^イ無^ム名^{メイ}指^シノ外^{ソト}ノ方^{カタ}ノ
凡^{キハ}際^{サイ}ニテ案^{アン}ナリ、中^{チュウ}指^シニテモスル、無^ム名^{メイ}指^シ、中^{チュウ}指^シ氏
ニ手^テヲ少^{シウ}シ^シ仰^{オウ}ケル^ルニ^ニ仰^{オウ}案^{アン}ト云、大^{ダイ}指^シニテ案^{アン}ホ
セ、手^テヲウツムケテ、大^{ダイ}指^シノ外^{ソト}ノ凡^{キハ}際^{サイ}ニテ案^{アン}ユ

ツ、或^シハ仰^{オウ}ケテ、或^シハウツムケル

トハ、末^{マツ}ク微^キヲオスニハ、仰^{オウ}ケテ、無^ム名^{メイ}指^シヲ用^{ヨウ}ヒ、右
ノ微^キヲオスニハ、ウツムケテ、大^{ダイ}指^シヲ用^{ヨウ}ユヒ、ウツムケ
ヤウ^{ヤウ}手^テノウツリノヨキヤウニスルコトナリ、^シ泛^{ハン}
ト云ハ、修^{シュ}ヲ琴^{キン}面^{メン}マテオミツケスカロクアタリ
テ、^シ泛^{ハン}声^{セイ}ヲ出^デスナリ、コトナリ、コトナリ、^シ仰^{オウ}
^シ汎^{ハン}汎^{ハン}アリ、ヤテ案^{アン}手^テノ右^{ミドリ}ノ手^テヲ使^シヒテ、^シ音^{オン}ヲ
発^{ハツ}スル後^ゴノ餘^{ヨリ}音^{オン}ヲメラスオハ、左^{ヒダリ}ヘ下^{シモ}ケヤラ
スオハ、右^{ミドリ}ノ手^テヘ上^{ウエ}ルナリ、^シ抑^{ヨク}上^{ウエ}感^{カン}上^{ウエ}ノニ

ツアリ、ユルヤカニスルヲ、抑止ト云急ニコキ上
ルヲ蹙^{シユウ}上ト云、蹴^{シユウ}上トカキタルモ、同シトナリ、
氏十トニ、由ノ手ト云、モ、ヨクノ反ユニテ、抑
ノ手ト云、フス、エノ手ト云、ナルヘシ、左ノ方ヘサ
クルヲ、拵^{ウツ}ト云、塞手ヲハ、ナス時、拵^{ウツ}ノ手ト、未^マノ手
トアリ、拵^{ウツ}ノ手ハ、左ノ大指ニテ、捻^{カウ}ヲカキテ、カク
ト一所ニ、塞手ヲハ、ナスナリ、未^マノ手ハ、塞手ヲ右
ヘ向ケテ、急ニ取テ、音ヲ出スナリ、抹^マノ字ヲモカ
クナリ、掩^{エン}ノ手ト云ハ、左ノ指ニテ、信ヲ打ナリ、吟

ノ指ト云ハ、塞タル指ヲスコシ、動カメ、音ニ色ヲ
ツケウカルヤウニスルナリ、膈^{ナラ}ノ手ト云ハ、塞タル
ル指ヲ、微ノ外ヘ出シ、又微ノ内ヘカヘシテ、色ヲ
付ルナリ、揉^ウノ字氏云、左ノ手ノコ、大カイカクノ如
シ

譜ノ文字ノ事

陪ノ僧馮智弁^{フチベン}ヲ作レル譜ノ文字、梵字ノ形ノ如
シ、又曹柔^{ソウジュウ}ヲ作レル譜ハ、字ヲヨセテ、作リタルモ
ナナリ、又トヘハ、一弦ノ散信ニテ、拘ノ手ヲスレ

六、芍、六ノ筋ヲ散弦ニテ、挑トハ、三結
ヲ大指ニテ九ノ徽ヲ牽テ拘ノ手ヲスレハ、杖ウナ
ト、作リタルナリ、明朝ヨリ渡ル、琴譜、皆コノ文
字ナリ、琴譜ノ初ニ、何レニモ例ヲ出セリ、

琴ノ廢レタル故ノ事

琴ノ廢レタルイワレ、大カイ三ツアリ、一ニハ、凡
樂ヲ覺ユルニハ、譜ト云モノヲ作リテ、其譜ヲ覺
ユレハ、手ハ皆譜ニコモリテアルナリ、笙ハ乞一
エ、凡乙下十行、美比ノ十字、笛ハ于五上、夕中六下

口、八字、箏、篋モ八字、琵琶ハ二十字ニアマル音
ハナキニ、琴ハ一結ニ十二律、三重ツ、アリテ、三
十六ナリ、七弦ヲ合セテ、二百五十二七弦ノ散声
ヲ加ヘテ、二百五十九コレニ、又泛声ニ百五十二
合テ、五百十一ノ音アリ、其上ニ右手、左手ニサマ
クノフアリ、コレヲ一一ニ譜ニ作リテ、六々七覺
エントセシニハ、文字、數モ足ルマシケレハ、琴
ノ手ヲソラニ覺シヤウナシ、是ハ一々難儀ナ
リ、ニニハ、女人人ハ心ユキ、風雅ナレハ、亦八ノ和

ラ面白キヲ思ヒシニ世ハローウルニ從ヒテ
人ノ心迫切殘露ニナリユクニヨリテ何調アリ
カト合タルヲノミ賞玩メ琴ノ調ヲ奏調ニ十ホ
シテ歌ヲモ樂ヲモ同調ノ用ユルユヘ琴弦ヲ細
ク又ルクスルニヨリテ他絃ニ遇テモ其音ヲ奪
ハルマシテ管十トニ遇テハ影モナクナリユク
唐ノ高宗皇帝ノ時琴廢リユキシニヨリテ呂才
ト云人ニ勅メ再興セシメ玉ヒタルニ玄宗皇帝
ハ琴ヲユントノホヤニ嫌ヒ玉ヒテ羯鼓ヲ以テ琴

ノ稱レテ解ントノ玉ヒシヲモアルナリ吳國ニ
モソレヨリ後ハ大カクハ隱者ノ玩モリヤウ
ニ明朝ノ昏ナトニハ云ヒテ宗廟ノ樂ニ儀武
ハカリニ琴ヲ用タルトミエタリ是又琴ノ廢ル
ハイワレナリ三ニハ琴ハ歌ニツルモノニテ
シテモ謠ヲ作ルヘキヤウナクハ歌ノフシニ
ツレテ彈覺タルヲ世風卑クナリテサマハノ
新シキ歌ヒモノ出来レハ古ソ樂歌ハヌタヤユ
キ催馬樂風俗ノ類モ今ノ世ハ大形ニエタル

ヤウナリ、所レハ琴モ歌ニ似ルテ絶々此ナルヘ
シ今琴ヲ再興セテ思ヒ玉ヘラシ人ハ幸ニ残
ル幽蘭ノ譜ニイカテタヒヒノヲ傳テテ琴ノ
手ヲヨクヒキ覺工琴ノ律ニ通貫シ、扱筭算策ニ
テ出蘭ノ曲ヲ奏シタルヲ、吳國ノ昏ニミヘタシ
ハ歌ト樂トノ合セカタエ、工夫メ筆算策ソノ外
ノ樂器ニモ、幽蘭ノ曲ヲトリタテ、ミタラシニ
ハオノツカラヒキカタ、合カタ、具ハリテ、何レノ
樂ニモ琴ハヒカケニモノナリ、茂卿東ニ生レテ、

足跡関西ニ及ハ子ハ、堂上樂家ノ秘傳ヲモ知ラ
ス、僅ニヒトツ、フタツ習ヒ聞キタル樂ノ、母サニ
便リテ、吳國ノ書ヲ味フレハ、愚者ノ一得在、已カ
心ニハ思ヘレ氏、遠タルヲモ多カルヘシ、カレ氏
世中ニ揚別ノ鶴トヤラシ云フノ難クテ、亦ニ遠
セル人ハ、文字ヲ疎ク、文字ニ深キ者ハ、鳥ヲ好ミ
ス、好メ氏、字流ニ遠クテ、未ノ世ノ説ニ惑ヒ、吉
ニ復ルヲナケレハ、今太平百年ニ及ヒ、諸
才道真レ、琴ノフハ、汝汰、此人ノナキカ、悲シ

クテ遠々凡多クトモ、唇身キタラニ志ア
ル人ノ階梯凡十ニカシト思フハカリ
録ハ狗氏ノ許ニ贈ルケリケリ
粗増ヲ

享保七年壬寅四月二十八日

物部茂卿

品^{ホシケシ}信ト云フアリ、琴ノ調ヘヤウナリ、琴ヲ彈スル
初ニ必スルナリ、箏ノ撥合凡調ノルナリ、箏
ノ品玄元、素琴ノ品信ヲ写シタルナルヘシ、箏
ヨリ写タラハ古ノ琴ノ品信モ知ラルヘキナリ、
コ、ニシルセルハ明朝ノ琴家ニ傳タル品信ナ
リ、マツ武信ノ律ヲ般淺ニ定メ置テ、外ノ信ハ才
ノウカラコシヨリ生スルナリ、散^ス批^ス武^ス大^ス九^ス勾^ス徵^ス
散^ス批^ス文^ス各^ス十^ス勾^ス徵^ス、散^ス批^ス武^ス十^ス勾^ス羽^ス、散^ス批^ス文^ス大^ス九^ス打^ス角^ス、
散^ス批^ス羽^ス大^ス九^ス打^ス高^ス、散^ス批^ス徵^ス大^ス九^ス打^ス宮^ス、散^ス批^ス角^ス中^ス勾^ス宮^ス

散挑徴一各十打高散挑羽一各十一打角散挑文一各十
打徴散挑武一各十打羽是十リ散挑武一各九打徴ト
ハ武ノ散弦ヲ挑メ大指ニテ九徴ヲ案テ徴弦
ヲ勾合スルトキ徴弦九徴ト武弦ト同声十レハ
徴弦ノ散声平羽ニ出来ル十リ散挑文十勾徴ト
ハ文ノ散弦ヲ挑メ無名指ニテ十ノ徴ヲ案テ徴
弦ヲ勾メ合ハスルトキ文ノ散弦ト徴弦ト又ク合
ハハ文弦ノ黄レキ出来ル十リ散挑武一十勾羽ト
ハ武ノ散弦ヲ挑メ無名指ニテ十ノ徴ヲ案テ羽弦

ヲ勾メ羽弦ノ声武弦ニ合ハハ羽弦ノ下無出来
ル十リ散挑文一各九打角トハ文ノ散弦ヲ挑メ大
指ニテ九徴ヲ案テ角弦ヲ打メ角弦ノ声文弦ニ
合フ寸角弦ノ一越出来ル十リ散挑羽一各九打高
トハ羽ノ散弦ヲ挑シ大指ニテ九徴ヲ案テ高弦
ヲ打メ合スル寸高弦ノ声羽弦ニ合ハハ高弦ノ
般渡出来ル十リ散挑徴一各九打宮トハ徴ノ散
弦ヲ挑メ大指ニテ九徴ヲ案テ宮弦ヲ打メ見ル
ニ宮弦ノ声徴弦ニ合寸ハ宮弦ノ黄鐘出来ル十

リコ、マテニテ七弦ノ洞子悉出来ルナリコレ
ヨリ未ハ其上ヲ又念ヲ入レテ今一返アワセ
ルナリ散挑角中十句宮トハ角ノ散弦ヲ挑シ中
指ニテ十徴ヲ案テ宮弦ヲ句メ合セニルナリ散
挑徴名十打高トハ徴ノ散弦ヲ挑メ無名指ニテ
十徴ヲ案シテ高弦ヲ打合セニルナリ散挑羽十
一打角トハ羽ノ散弦ヲ挑メ無名指ニテ十一徴
ヲ案テ角弦ヲ打合セニルナリ散挑文名十打徴
トハ文ノ散弦ヲ挑メ無名指ニテ徴弦ノ十徴ヲ

案テ打メ合セニルナリ散挑武名十打羽トハ武
ノ散弦ヲ挑メ無名指ニテ十徴ヲ案ハ羽弦ヲ打
メ合セニルナリ武弦ヲ下無ニコシラベ置テカ
リノコトク品弦ヲスレハ黄鐘角弦ノ調ニナル
ナリ武弦ヲ平調ニシテラケハ黄鐘徴弦ノ調ニ
ナル何レモ正宮調ナリ
又操縵ト云フアリ是モ品弦ノ類ナリ是ニ初和
大和小和トテ三段アリ初和ヲ宮高定位ト云散
挑武大九無徴散挑文名十句徴散挑武名十句羽

散挑文、名十句、徵散挑文、散挑文、名十句、徵散挑文、
散挑文、名十句、羽散挑武、散挑武、散挑武、散挑武、散挑武、
十句、徵散挑武、大九句、徵散挑武、散挑武、散挑武、散挑武、
十一句、角散挑文、大九句、角散挑文、散挑文、散挑文、散挑文、
名十句、商散挑羽、大九句、商散挑徵、名十句、商散挑
羽、大九句、商散挑羽、散挑羽、散挑羽、散挑羽、散挑羽、
徵、大九句、商散挑角、中十句、商散挑徵、大九句、商散
挑羽、大九句、商散挑角、中十句、商散挑徵、大九句、商
散挑羽、大九句、商散挑角、中十句、商散挑徵、大九句、

宮散挑羽、大九句、商散挑文、句、角散挑武、大九句、徵、
是ナリ、品、格ニテ、前ノ正宮調ノ十三、徵、定位
ノ同ニテ、考合スル、寸ハ、明カナリ、二段目、大和
ト云、是ヲハ、君臣合徳ト云、散挑武、食七句、商散挑
文、中七句、宮散挑武、食七句、商散挑文、中七句、
句、宮是ナリ、散挑武、ハ、武ノ挑、格ニテ、挑ス
ル、ナリ、食七句、商トハ、食、格ニテ、商、格ノ七、
ヲ、ナリ、食七句、商トハ、食、格ニテ、商、格ノ七、
三段目、小和ナリ、是ヲ律呂和、平トイフ、文七、

挑武名九泛勾徵大九泛挑文名十泛勾徵大九泛
挑武名十泛勾羽大九挑文名十泛勾徵大九泛挑
徵名十泛勾商大九泛挑角名十泛勾宮散挑角中
十勾宮散挑徵大九勾宮散挑角中十勾宮散挑徵
大九勾宮散挑羽大九勾商散挑文大九勾角散挑
武大九勾徵是十泛ハ皆泛ノ手ニテ調子ヲ
合スルナリ

